

## 磐田市の水道のあゆみ

磐田市の水道事業は1955年(昭和30年)6月に創業を開始し、給水人口の増加や給水区域の拡張、市町村合併などを重ねてきました。

現在、水道普及率は、94.9%(平成24年)で、年間給水量は22,532千 $\text{m}^3$ (平成24年)、配水管延長は約1,360kmとなっています。

今後の課題としては、新しい水道管への更新、地震や集中豪雨などの自然災害にも対応した安定給水を目指し、今後の基本計画に取り組んでいます。

年	月	事 項
昭和28	4	創設認可(磐田市)計画給水人口27,300人 1日最大給水量6,550 $\text{m}^3$
昭和31	6	変更認可(磐田市)事業費130,942千円
昭和33	12	創設認可(福田町)計画給水人口19,500人 1日最大給水量3,120 $\text{m}^3$
昭和34	8	創設認可(豊田町)計画給水人口12,000人 1日最大給水量1,800 $\text{m}^3$
昭和36	3	第2期拡張(福田町)事業費4,500千円
昭和42	2	第1期拡張(磐田市)計画給水人口53,000人 1日最大給水量14,000 $\text{m}^3$
昭和46	3	第3期拡張(福田町)事業費13,085千円
昭和46	8	創設認可(豊岡村)計画給水人口8,700人 1日最大給水量1,596 $\text{m}^3$
昭和47	3	第1期拡張(豊田町)1日最大給水量3,600 $\text{m}^3$
昭和48	3	第2期拡張(磐田市)計画給水人口68,300人 1日最大給水量28,000 $\text{m}^3$
昭和48	3	第4期拡張(福田町)1日最大給水量3,900 $\text{m}^3$
昭和50	3	第2期拡張(豊田町)計画給水人口18,000人 1日最大給水量9,000 $\text{m}^3$
昭和50	7	第5期拡張(福田町)1日最大給水量6,630 $\text{m}^3$
昭和51	3	第6期拡張(福田町)計画給水人口20,000人 1日最大給水量8,000 $\text{m}^3$
昭和51	4	創設認可(竜洋町)計画給水人口17,000人 1日最大給水量7,650 $\text{m}^3$
昭和52	4	変更認可(磐田市)事業費9,972千円
昭和56	11	第1期拡張(豊岡村)計画給水人口12,170人 1日最大給水量4,500 $\text{m}^3$
昭和58	11	第3期拡張(磐田市)計画給水人口81,040人 1日最大給水量40,535 $\text{m}^3$
昭和62	3	第3期拡張(豊田町)計画給水人口31,000人 1日最大給水量15,000 $\text{m}^3$
平成2	3	第1期拡張(竜洋町)計画給水人口21,000人 1日最大給水量11,300 $\text{m}^3$
平成4	2	第4期拡張(磐田市)計画給水人口83,700人 1日最大給水量43,000 $\text{m}^3$
平成4	10	第4期拡張(豊田町)計画給水人口31,500人 1日最大給水量15,250 $\text{m}^3$
平成7	2	第2期拡張(豊岡村)計画給水人口13,500人 1日最大給水量6,450 $\text{m}^3$
平成9	3	第7期拡張(福田町)計画給水人口22,000人 1日最大給水量11,200 $\text{m}^3$
平成14	3	第2期拡張(竜洋町)計画給水人口22,000人 1日最大給水量11,800 $\text{m}^3$
平成17	2	第3期拡張(豊岡村)計画給水人口12,000人 1日最大給水量6,230 $\text{m}^3$
平成17	4	市町村合併(磐田市、福田町、竜洋町、豊田町、豊岡村) 合併により計画給水人口約171,200人 1日最大給水量87,480 $\text{m}^3$
平成25	3	下野部工業団地への給水区域拡張 計画給水人口約163,000人 1日最大給水量72,000 $\text{m}^3$